

"86 広報この一年



▲まちづくり21世紀計画シンポジウム



▲日本海縦貫道秋田県北ルート期成同盟会が発足

一九八六年も残すところ十五日。広報からこの一年間のできごとを拾ってみました。全国的に産業経済の不況の続く中で、当市の鉾山は円高と価格低迷により大幅な合理化が行われ、地域経済に大きな影響を与えました。こうした中で、企業誘致を積極的に進めるために「大館市企業誘致促進協議会」の設置や「工業設置促進条例」が制定されました。また地場産業の活性化を図るため、商工金融対策の強化、従来の産業祭の名称を変え内容を充実した「郷土品まつり」「郷土品愛用運動」、「まちづくり二十一世紀計画シンポジウム」の開催など官民一体となった動きが見られました。

高速交通体系が年々整備される中で、東北自動車道の全通、小坂インターの増設決定、日本海縦貫道秋田北部ルートの期成同盟が結成され、当市の産業、経済、観光、文化に大きな役割を果たすものと期待されています。

国際平和年の今年、当市では恒例となった平和憲法記念講演会や平和教育の日、日中友好事業、母と子の原爆写真などの行事が行われ、多くの市民が参加しました。また、十二月には当市で「秋田県非核平和サミット」も開催されるなど、核のない平和な世界を作るためのいろいろな行事が展開されました。

一月

- ・消防出初式——初めて大町通りを会場に行われました。
- ・高速交通時代到来——大館から最も近い小坂町にインター増設が決定。また、日本海沿岸縦貫

二月

- ・道秋田県北ルート期成同盟会が発立されました。
- ・川口小学校が完成し、三学期から新校舎で授業開始。
- ・中央公民館オープン——社会教育の拠点として多くの市民に幅広く利用されています。

三月

- ・アメッコ市
- ・第三回心身障害児を知る集い
- ・市民スキー大会
- ・県道大館・十和田湖線の愛称が「十和田大館樹海ライン」と決まりました。
- ・大館市鉾山緊急対策本部を設置——価格の低迷、円高で市内の鉾山は大きな打撃を受けました。

四月

- ・このため対策本部を設置し、緊急抜本策を求めて国への陳情活動を展開しました。
- ・ミス杉の子の三人が決定。
- ・さくらまつり

五月

- ・憲法記念講演会
- ・東バイパス道路工事に着手。(延長百五十メートル)
- ・市植樹祭
- ・金婚式

六月

- ・長木川・長根山運動公園などでクリーン・アップ作戦
- ・日中友好映画のつどいと文化作品展



▲文化作品展

七月

- ・長木川広場に多目的芝生広場とテニスコートが完成。
- ・昭和六十五年を目指した後期計画がスタート。
- ・衆・参同時選挙が行われました。
- ・身障協会連合会青年部結成十周年を記念した北奥羽ソフトボール大会が開かれました。

八月

- ・ル大会が開かれました。
- ・アセアン(東南アジア諸国連合)の青年一行三十人が来市。
- ・特別養護老人ホーム「神山荘」が完成。
- ・東北中学総体「陸上競技・軟式庭球大会」——約千五百人の選手が熱戦を展開。
- ・夏まつり——今年から新しいイベントとして「ぶっかけみこし」が登場して人気をよびました。
- ・全国で初めてメインストリートでのローラースキー大会。

九月

- ・交通安全市民大会が長木川市民ひろばで開かれました。
- ・市政功労者として十二氏を表彰。

十月

- ・十和田大館樹海ライン全線開通。
- ・市営狐台住宅の建設に着手——昭和六十二年に完成予定。

十一月

- ・郷土品まつり
- ・城西小学校体育館が完成
- ・大館市史第三巻(下)を発行
- ・まちづくり二十一世紀計画シンポジウム

十二月

- ・歳末助けあい市民芸能のつどい
- ・長根山にロープトウを設置——これで市内三スキー場に設置されたことになりました。
- ・非核平和サミットが開かれました。
- ・雪沢保育所が完成。